

平和のとりでを築く 講演&コンサート

2023.9.23 sat.

整理券配布

13時00分

開演/13:30~15:30(開場13:10)

場所/札幌エルプラザホール

札幌市北8条西3丁目(JR札幌駅北口から徒歩3分)

人数/先着300名

入場
無料

どなたでもご参加ください /

誠に申し訳ございませんが、イベントの性質上、未就学児の入場をご遠慮いただくこととなりました。託児の利用をぜひご検討ください。[詳細は裏面▶]

第一部 弁護士による「憲法と平和」のお話 [30分]

第二部 ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジーコンサート [90分]
～水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響き～

♪予定曲目

「いつも何度でも」「秋桜(コスモス)」「わがキエフ」「鳥の歌」ほか

ロシアによるウクライナ侵攻という事態を受けて、世界中で「平和とは何か?」「平和を確立するためには何が必要か?」が模索されています。

ユネスコ憲章は「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない。」と謳います。一人ひとりが、心の中に平和のとりでを築いていくために必要なことは何か、音楽とともに考えるひとときをお過ごしください。

主催 札幌弁護士会
共催 日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会
後援 札幌市、札幌市教育委員会、北海道教育委員会、北海道新聞社



Nataliya Gutsay

ナターシャ・グジー

ウクライナ生まれ。1986年4月26日未明、父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、6歳のときに原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。

ウクライナの民族楽器バンドウーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドウーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2022年、TBS「情熱大陸」出演。

2023年、NHK「今夜も生でさだまさしスペシャル」出演。

その他活動についてはオフィシャルホームページ

(<http://www.office-zirka.com/>)をご覧ください。



〈 バンドウーラ 〉

ギリシャから伝わったウクライナを代表する民族楽器で、60本を超える弦をもつ。椅子に座り、ひざの上に抱えて両手で爪弾いて演奏する大型楽器で、音色はチェンバロに似ている。また重さは8キロ程度あり、形状は日本の琵琶に似ている。琵琶と同様、昔は目の不自由なバンドウーラ奏者も多く演奏したといわれる。ウクライナでも近年は手に入りづらい貴重な楽器となっている。

事前申込による 託児のご案内



申込み締め切り / 8月20日(日)

先着6名、6歳以下を対象として無料で託児を設置しますので、QRコードより必要事項を記入の上、事前にお申し込みください。持ち物など詳細はメールでご案内します。



〈会場MAP〉

